

2023 年前期：塾生募集！！

～ 皆様、寺子屋 B M 塾・2023 年度前期講座のご案内です ～

日本ボンド磁性材料協会 (JABM) の寺子屋 B M 塾では、我国のお家芸である磁性材料に関する技術の伝承を旨とし、広く磁気技術の普及・啓蒙および振興・発展に寄与すること、更には社外での仲間作りの場を提供することも目指しています。平成 19 年 4 月の B M 塾開設以降、それぞれの専門家の分担制により実施してまいりました。

コロナ感染の脅威が去ったわけではありませんが、with コロナで活動を行います。会場は、協会事務室に近い「* ふらっとにつぼり」を使わせて頂くとともに、Online によるメリットも考えて ZOOM によるハイブリッド形式で進めます。講義時間は 1 回 3 時間とします。

今回は磁気技術コンサルタント (元・新日本製鐵株) の開道 力様に電磁鋼板入門のため電磁鋼板の基礎知識からはじめ、電磁鋼板を実践活用するための性能、使用法および測定まで 3 回に分けてたっぷりご講義頂きます。

分からないことは質問することで理解を高めて頂けましたら幸いです。どうぞ奮ってご参加下さい。

* **ふらっとにつぼり会場案内**

第 33 期講座

日時・講師 (敬称略)・講義概要

第 1 講義	2023 年 5 月 12 日 (金) 14:00 ~ 17:00	開道 力 磁気技術コンサルタント 元・新日本製鐵株	1. 電磁鋼板の基礎技術 ・ けい素鋼板の発明における背景と効果。 ・ 軟磁性材料における電磁鋼板の位置付けと電磁鋼板の種類。 ・ 電磁鋼板の用途と電磁鋼板への要求と問題点。 ・ 電磁鋼板の材質条件、磁化挙動と磁化曲線、鉄損。 ・ 電磁鋼板への要求に対する対応。 ・ 高磁束密度化、低ヒステリシス損化と低渦電流損化。 ・ 電磁鋼板の機械特性 (強度、疲労)。 ・ 限界特性とこれからの展開。
第 2 講義	2023 年 6 月 16 日 (金) 14:00 ~ 17:00	開道 力 磁気技術コンサルタント 元・新日本製鐵株	2. モータや発電機を支える電磁鋼板技術 ・ モータや発電機の種類と電磁鋼板の使用法。 ・ モータ鉄心などにおける電磁鋼板の励磁状態や応力歪状態とその影響。 ・ 加工による電磁鋼板の特性変化。 ・ 電磁鋼板におけるパワエレの影響。 ・ モータ制御法に対する電磁鋼板の対応 ・ モータや発電機の損失における電磁鋼板鉄損の比率とモータにおける I E C 規格やトップランナー方式に対する電磁鋼板の対応。
第 3 講義	2023 年 7 月 14 日 (金) 13:30 ~ 16:30	開道 力 磁気技術コンサルタント 元・新日本製鐵株	3. トランスやリアクトルを支える電磁鋼板技術および電磁鋼板の磁気特性などの測定法 ・ トランスやリアクトルの種類と電磁鋼板の使用法。 ・ トランス鉄心における磁束、鉄損の分布。 ・ トランスにおける騒音・振動。 ・ 鉄損の増加 (ビルディングファクター) と騒音振動への電磁鋼板の対応。 ・ 電力系統におけるトランスやリアクトルと電磁鋼板の位置付け。 ・ パワエレにおける電磁鋼板の役割。 ・ 電磁鋼板の磁気特性などの測定法と規格測定値の解釈。

会場：「ふらっとにつぼり」と ZOOM のハイブリッド

塾生対象：磁性材料およびその応用製品について勉強したい方であれば資格・年齢を問いません。

寺子屋塾という形式ですので、基礎的なものから最先端の難しい内容も含んでいます。

分からない場合は遠慮無く質問して理解する、また難しい内容については参加者全員で議論する場とご理解下さい。

同じ企業・団体からの複数の方の参加も歓迎します。B M 協会会員以外の方も大歓迎です。

講義形式：pdf 資料と PPT スライドなどを適宜使用して行います。

参加費用：会員は 4 千円/日/人。非会員は 7 千円/日/人。大学生は 1 千円/日/人。

いずれか 1 回だけの出席または全 3 回通しての出席、いずれも可能です。

事前振込みまたは事後振込み、いずれも可能ですが、特に事後の場合は入金予定日をご連絡ください。

出席回数の変更や代理出席も可能です。

定員：100 名。(予約申し込み制。お早目にお申込み下さい。)

申込み等：**Web 予約**

Web 予約ができない場合は、当協会ホームページ <https://jabm03.com> のお問い合わせから

日本ボンド磁性材料協会 (JABM) 事務局 (大森) 宛にご連絡ください。

Tel: 03-5811-6891 Fax: 03-5811-6892

これまで通り参加者は一人ずつお申し込み下さい。その際、会場の選択をお願いします。

ZOOM で参加される場合、会議参加時に e-mail による入室許可が必要となりますので、参加者の e-mail アドレスの入力をお願いします。また、参加申込みされた方々が一回線で一緒に聴講することは可能ですが、その場合、責任者を決めたと上で、参加者全員のお名前をご連絡下さい。

なお、状況により上記記載内容が変更される場合は、改めて協会ホームページ上やメール等でご連絡申し上げます。